エディス・ルイス＝エスピノザ説教 "The God Who Sees You "

要点：

神は私たちの苦難を見て、私たちを気にかけてくださいます。

はじめに：

視覚の重要性と、私たちがいかに周りのものを見逃してしまうかを強調します。

3つの聖書の例：どのように私たちの苦難を見抜き、慰めと希望を与えてくださるか？

ハガル：砂漠で迷子になったが、神は彼女を見て養われました。

リズパ：息子たちを失い悲嘆に暮れるが、神は彼女の痛みを見て回復をもたらします。

姦淫の女： 恥を感じていますが、イエスは彼女を見て赦しを与えてくださいます。

応用：

私たちは皆、困難な時を経験しますが、神は私たちを見ておられ、そのような時を乗り越えるために助けてくださいます。

アピール：

聴衆が自分の重荷を抱えてイエスのもとに来るよう求めます。

閉会の祈り

あなたを見つめる神様

エديث・ルイス・エスピノサ（インターアメリカン部門 女性宣教ディレクター）

「神は人の道を常に見ておられる。 その人のすべての歩みをご存じである。」（ヨブ記 34:21）

説教で使用されている聖書箇所は、特に断りのない限り、新改訳聖書を用います。

はじめに

五感のうちで最も大切な感覚はどれでしょうか？ 答えは、どれもが欠かせないということでしょう。しかし、疑いなく、最も重要な感覚器官は目です。私たちが知覚するすべての情報のうち、最大で80％は視覚を通して得られます。実際、他の感覚（例えば、味覚や嗅覚）が働かなくなったとしても、危険から身を守るのに最も役立つのは視覚です。

私たちは、本当に見るべきものを見ているでしょうか？ 私達の生活はあまりにも慌ただしく、緊急の必要性に限定されてしまい、奥深いものを見ることを諦めてしまいがちです。どれだけのものを見逃しているでしょうか？ 私達の生活の中でどれだけのことを見過ごしているでしょうか？

私たちは危機に瀕している世界に生きており、多くの困難な状況に直面しています。この世の中の価値観、共感、愛の欠如は、私たちが視覚を通して受け取る感覚を妨げることも多くあります。それは、他者、特に危機に瀕している多くの女性たちの必要性を見ることを妨げます。

女性たちは、危機と苦痛の中にあっても、毎日前に進むために闘っています。世界保健機関（WHO）によると、世界で飢餓に苦しんでいる人の70％は女性であり、世界中の女性の5.9％は絶望を経験している一方で、男性は3.2％であることが推定されています。つまり、男性の約2倍の女性がうつ病や絶望に苦しんでいるのです。多くの女性は、誰も自分を愛してくれない、誰も気にかけてくれないと感じています。そしてそのために、まるで誰も見ていないかのように見過ごされてしまいます。

見るということはどういう意味でしょうか？

見るというのは...視覚を通して知覚することです。これは物理的なものです。

見るというのは...感情を認識して理解することです。これは感情的なものです。

見るというのは...知性と注意を払って認識することです。これは認知的なものです。

神はあなたを見ています。あなたは神にとってかけがえのない存在です。神はあなたの物理的な状況を見て、把握しています。神はあなたの気持ちを見て、理解しています。神はあなたの必要性を見て、注意を払っています。今朝から、必要の時に神によって見出された聖書の中の三人の女性について考えてみたいと思います。その女性たちとは、ハガル、リズパ、姦淫の罪で捕まった女です。

自然の紹介

自然界の驚くべき特徴の一つは砂漠です。世界には多くの砂漠がありますが、南アメリカのアタカマ砂漠は地球上で最も乾燥した砂漠と考えられています。それは標高の高い砂漠地帯で、アンデス山脈の西、太平洋岸に沿って約1,000マイル (1,600 km) 伸びる細長い土地です。ほとんどの生き物や植物が生きるのに十分な水分がなく、人間が生き残るには到底不十分です。